

出前
講座

令和6年度 医療・介護関係者研修

もしバナゲーム体験会

もしバナゲーム体験のお誘い

最期に望む医療やケアについて、大切な人や医療・介護専門職と話し合いを重ねていく**ACP（アドバンス・ケア・プランニング）**。ですが、誰もが大切だと感じながら「縁起でもないから」という理由でついつい避けてしまいがち。**もしバナゲーム**とは、そんな「縁起でもないこと」をカードゲーム感覚で話し合うというものです。

「ACPって難しい…」 「ACPIは大事なことだと思うけれど、何から始めていいかわからない…」 専門職からも、このようなお声を聞きます。**もしバナゲーム**を通じて、まずはご自身のことを考える。ひとつひとつ段階を踏みながら支援者として**ACP**を考えてみてはいかがでしょうか。是非その一歩に、**もしバナゲーム**を体験してみませんか？

内容

1. ACPの概要を学ぶ
2. もしバナゲーム体験
(1時間程度)

あなたのご都合のよい場所、時間に合わせて、当センターのコーディネーターが訪問いたします。
※ 場所の確保が難しい場合は、ご相談ください。

参加対象

山科区内の方々に関わる全ての医療・介護関係者
(事業所または任意のグループ等で4名以上)



開催方法

コーディネーターが訪問し、体験会を行います。
※ご参加の皆さまが、カードゲーム可能なスペースの確保をお願いします。
場所の確保が難しい場合は、ご相談ください。

申込方法

山科区在宅医療・介護連携支援センター（075-606-6333）へ
実施希望日の2週間前までにお電話でお申込み下さい。
日程や場所等、詳細についてご相談いたします。

ご本人の思いをつなげる地域(山科区)をめざして、できる限り多くの医療・介護専門職の方に、体験をしていただきたいと思います。ご都合に合わせて、柔軟に対応いたしますので、お気軽にご相談ください。お待ちしております。



<問い合わせ> 京都市山科区在宅医療・介護連携支援センター
電話 075(606)6333 FAX 075(594)0076
E-mail support@yamashina-med.jp